

祝 辞

本日、ここ海上自衛隊 第1術科学校 大講堂において、第69期 一般幹部候補生課程の入校式 及び 第1期 医科歯科 看護科 幹部候補生課程の始業式が、厳粛に挙行されるに当たり、地元、江田島市民を代表して、一言お祝いの御挨拶を申し上げます。

幹部候補生課程に入校される皆様、そして御臨席の御家族の皆様、本日は誠にめでとうございます。

皆様は、この伝統ある幹部候補生学校にめでたく入校され、本日より、海軍兵学校の時代から、我が国の国防を担う有能な精鋭達が集う教育の聖地において、練成訓練を受けることとなりました。

我が国の将来を担う若者をお迎えすることは、地元江田島市としても大きな喜びであり、心より歓迎を申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境に目を向けますと、冬季オリンピック開催と前後して、北朝鮮に対する融和の空気が流れているところではありますが、まだまだ予断を許さない状況は続いております。

こうした状況の中で、自衛官の皆様が、日本国民の生命・財産を守り、平和の安定に日々貢献されているその姿は、日本国民の誇りであると思っております。

どうか、皆様におかれましては、海軍兵学校の伝統を受け継ぐここ江田島で、幹部自衛官として、自己の信念に基づき、強い責任感と確固たる使命感をもって、職務を全うする技量を身につけていただきたいと思います。

皆様御存知のとおり、ここ江田島は、明治21年（1888年）、今から130年前に、海軍兵学校が東京築地から移転し、その後、昭和31年に海上自衛隊をお迎えしてから現在に至る62年間、共存共栄、一体不可分の関係で発展しており、自衛隊の皆様との「縁」や「絆」を大切にしてきた地でございます。

本市は、四季折々の美しい自然に囲まれ、秀峰、古鷹を望む風光明媚な瀬戸の島として、親しまれております。6月には、ひろしま「山の日」県民の集いイベントや、カヌー、サイクリングなどで、江田島市の自然を満喫できるイベント「SEA TO SUMMIT」、10月には、ヒロシマみかんマラソン大会など、季節折々には様々な行事が催されます。

ぜひ、厳しい訓練の合間には、こうした地域の催しにも参加いただき、江田島市の恵まれた自然や豊かな人情に触れ合い、江田島市との「縁」を紡ぎながら、思い出深い学生生活を送っていただきたいと思います。

そして、くれぐれも健康に留意していただき、全員元気な姿で卒業の日を迎え、幹部自衛官として、国民の信頼と期待に忘るべく活躍されることを切に願っております。

結びになります。日本国の繁栄、海上自衛隊の益々の御隆盛、御発展、そして御入校される皆様並びに御家族の皆様、御臨席のすべての皆様の、御健勝と更なる御活躍を、心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成30年4月2日

江田島市長 明岳 周作